オーディオ実験室収載

ZANDEN Model 120 の展開(37)
―ベートーヴェン全集を聴く(37)―

１． 始めに

前報(36)に引き続き、ベートーヴェン全集を集中的に聴いていきます。

２． Model 120 設定条件の試聴方法

カートリッジは、My Sonic Signature Gold で、接続に関しては、ZANDEN Model 120 の活用(33)同様、下記のとおりとします。すなわち、アンバランス／バランス変換プラグを用いて BACU-2000 経由で Model120 にバランス入力し、アンプは Langivin 6V6pp を使用しています。

今回も P&G のフェーダーに替えてパッシブアテネーターの TruPhase を使用し、RCA 入力→RCA 出力とします。なお、AACU-1000 は TruPhase の入力側と出力側にセットします。

LINN LP-12→(フォノケーブル)→(アンバランス／バランス変換プラグ)→(BACU-2000) →Model120(バランス入力端子→アンバランス出力端子)→(アンバランスケーブル)→(AACU-1000)→TruPhase→(AACU-1000)→(アンバランスケーブル)→Langevin 6V6pp

なお、LINN LP-12 の再構成(22)で報告しましたように LP-12 の電源を交換し、外付けとしています。

音源としては、ベートーヴェンのピアノ曲を聴いていきます。これらは、Y 氏から頂戴したものです。

ドイツグラモフォン MG9550

ワルトシュタイン侯爵の主題による 4 手のピアノのための
8 つの変奏曲ハ長調
4 手のピアノのためのソナタニ長調
君を思いての歌曲による 4 手のピアノのための
6 つの変奏曲ニ長調
4 手のピアノのための 3 つの行進曲
4 手のピアノのための大フーガ変ロ長調
イエルク・デムス／ノーマン・シュトラー（ピアノ）

３．Model 120 設定条件の試聴結果

Model 120 の設定は、前報(1)と同じく、TELDEC の逆相、第 4 時定数は Mid で聴いて

いきます。
ワルトシュタイン侯爵の主題による 4 手のピアノのための 8 つの変奏曲、4 手のピアノのためのソナタ、君を思いての歌曲による 4 手のピアノのための 6 つの変奏曲、4 手のピアノのための 3 つの行進曲、4 手のピアノのための大フーガのいずれも、連弾により、音の数が増えることで、厚みのある重厚な曲となっています。
特に低音部を受け持つ弾き手の沈みこむような支えがあって、その上に中高音の華麗な旋律が展開されます。前報(36)までと違って、ピアノの音色が違い、恐らくはベーゼンドルファーではないかと推測される重厚な音となっています。

４．まとめ

今回も、アナログアキュライザーを TruPhase の入力側と出力側にセットしたことにより、上記 5 曲のピアノソナタのイエルク・デムスとノーマン・シュトラーの連弾の演奏のニュアンスがよく表現できるようになりました。

以上